

令和2年度 進路だより

わくわくワーク 第5号

令和2年12月24日
富山県立しらとり支援学校
進路支援部

冬至も過ぎ、今年も残りわずかとなってきました。今回は、11月に行われた本校の進路支援に関する活動についてお知らせします。

「第2回高等部就業体験」(11月9日~20日)

今回の校内就業体験は、作業学習の作業班で行いました。2、3年生は校外の事業所で就業体験を行いました。3年生は、卒業後の生活を見据えて体験を行うことができました。活動の一部を紹介します。

1年生 校内就業体験(事務サービス班の取組)

＜内容＞シュレッダー、スタンプ押しなど

＜体験の様子 担当教員より＞

シュレッダー掛けでは、用紙の入った箱から自分で紙を取り出して裁断することができました。1日でA4の用紙15枚以上を裁断できました。スタンプ押しの作業では、スタンプを用紙の枠の中に入れて狙いを定めて何回も続けて押していくことができました。



2年生 特定非営利活動法人ひまわり ひまわり (就労継続支援B型事業所)

＜内容＞自動車部品のパッキンはめ、部品拭き、
タオル畳みなど

＜体験の様子 担任より＞

パッキンはめや部品拭きなど、いろいろな作業を体験しました。部品拭きでは、布手袋をはめ、部品についた油を指で拭き取りました。初めての作業でしたが、部品を様々な角度から見て、拭き残しのないように丁寧に拭き取ることができました。利用者さんや他校の体験生とも交流を深め、充実した体験になりました。



社会福祉法人ラッコハウス 生活介護施設ラッコハウス (生活介護)

＜内容＞機能訓練 レクリエーション

＜体験の様子 担任より＞

周囲の利用者さんの様子をよく見て、そのときにすべきことを考え、自ら掃除道具を取り出して掃除をしたり、食器の片付けをしたりと、自主的に活動する姿が見られました。

レクリエーションでは、他の利用者さんと一緒にダンスをしたり、カラオケをしたりして楽しみました。笑顔がよく見られた素晴らしい体験になりました。



3年生

株式会社 PERSON'S

就労継続支援施設いずみ

(就労継続支援 A 型事業所)

＜内容＞ラベル貼り、部品の袋詰めなど

＜体験の様子 担任より＞

商品へのラベル貼りでは、見本をよく見て、シールの位置が少しでも傾いたときは、自分でやり直し最後まで正確に作業を続けることができました。部品の袋詰めでは、手元の部品がなくなると「〇〇さん、部品の補充をお願いします。」と、スタッフの方の名前を呼んで、依頼をすることができました。



ヴィスト株式会社

ヴィストキャリア富山駅前 (就労移行支援事業所)



＜内容＞園芸作業の補助

＜体験の様子 担任より＞

小松菜の袋詰め作業をしている人の動きを見て、小松菜でいっぱいになった段ボール箱と空の箱、小松菜が入った籠と空の籠の交換をしました。交換のタイミングが分からないときに大きな声で「教えてください。」と職員に伝え、交換の仕方を教えてもらいながら取り組むことができました。保冷库への運搬では、一輪車を操作して段ボール箱や小松菜の入った籠を運びました。箱の向きや籠を積み上げる個数を守り、指示されたとおりに収納することができました。

就業体験を終えて

校外就業体験では、今後の学習の参考にするため、事業所の方に評価表を記入していただいています。事業所が記入された内容の一部を紹介いたします。

評価できる点

- ・作業手順を習得し、集中して作業に取り組んでいた。(B型)
- ・いつも笑顔で、周りの人と良いコミュニケーションが取れていた。(B型)
- ・余暇の時間に自分の好きなことをしながら、落ち着いて過ごせていた。(生活)

今後の課題

- ・目上の人や先輩に対する言葉遣いを学んでほしい。(A型)
- ・大きな声で挨拶をするとよい。(B型)
- ・生活リズムを安定させるために、日常生活を整えてほしい。(B型、生活)



就業体験を通して、事業所に求められている姿を知ることができました。学校と家庭で連携して力を付けていきたいと思えます。